受 講 確 認 書

本施設は、令和５年度有料老人ホームに対する集団指導資料の内容を確認し、集団指導を受講しました。

|  |  |
| --- | --- |
| 施設区分 | １．介護付　　　２．住宅型　　　３．サ高住 |
| 施　設　名 |  |
|  |
| 受講者職名 |  |
| 受講者氏名 |  |

【 提出期限 】　**令和５年１１月１７日（金）**

【 提出方法 】　次のいずれかの方法により提出

※件名は「集団指導受講確認書（施設名）」と付けてください。

・メール　　chouju@city.kurume.lg.jp

・ＦＡＸ　 ０９４２－３６－６８４５

**確認項目**

**以下、立入検査において指摘の多い事項を質問項目として挙げていますので、貴施設の現在の状況についてご確認いただき、該当する選択肢をお選びください。**
※当受講報告での回答内容について指摘や指導は行いませんが、対応できていない項目については職員間で情報共有の上、改善してください。

１．身体的拘束等の適正化のための対策を検討する委員会（テレビ電話装置等の活用も可。）を3月に1回以上開催していますか。

ポイント 身体的拘束を行うかどうかに関わらず、3月に１回委員会を開催し、身体的拘束に関する知識・方針の再確認や、指針の見直し、研修計画などについて検討すること。

１　3月に1回以上開催している

２　年1回～3回開催している

３　事例がある場合のみ開催している

４　開催していない

２．施設長、職員及び入居者代表による運営懇談会（テレビ電話装置等の活用も可。）を組織しているか。運営懇談会を組織していない場合は、代替となる措置を行っていますか。

ポイント 新型コロナウイルス感染症対策等により集合開催をしない場合でも、書面開催や電話による説明・聞き取りなど、代替となる措置をとること。

１　運営懇談会を行っている

２　代替措置（書面での実施やアンケートや、個別聞き取り）を行っている

３　行っていない

３．事故発生の防止のための委員会を定期的に開催していますか。

ポイント 事故があったかどうかに関わらず、定期的に委員会を開催し、事故防止に関する知識・方針の再確認や、指針の見直し、研修計画などについて検討すること。

１　年1回以上開催している

２　事例がある場合のみ開催している

３　開催していない

４．施設で入居者の金銭等を管理していますか。

１　はい　　　　→　4－1、4－2へ

２　いいえ　　　→　5へ

４－１．金銭等の具体的な管理方法、本人又は身元引受人への定期的報告等を管理（運営）規程等に定めていますか。

ポイント 金銭等の管理をする場合は、金額や方法に関わらず、管理方法や定期的報告等を規程に定めること。

１　管理規程等に定めている

２　管理規程等に定めていない

４－２．入居者本人からの依頼又は身元引受人等の承諾を書面で確認していますか。

ポイント 金銭等の管理をする場合は、本人または身元引受人等の承諾を書面で確認すること。

１　書面で確認している

２　書面で確認できていない

５．入居者の定員、利用料、サービス内容及びその費用負担、介護を行う場合の基準などを明示した管理規程等を設けていますか。

ポイント 特に、「利用料は別表に記載」としているが別表がなく、利用料の詳細がわからない事例が多いため、管理規程において明記すること。（別表を整備する、料金の項目を追加する等）

１　すべての項目を管理規定等に記載している

２　一部項目については記載できていない

３　管理規程を作成していない

６．非常災害に関する具体的計画に基づき、定期的に避難、救出などの必要な訓練を行っていますか。

ポイント 防火管理者を置かなければならない施設（防火対象物）においては、消防訓練は年2回実施する必要がある。（それ以外の施設は定期的に実施。）

１　年1回実施している

２　年2回実施している

３　年2回（うち1回は夜間想定で）実施している

４　実施していない

６．この久留米市有料老人ホーム集団指導の内容について、どのように職員間で周知・研修等を行いましたか。

例 内部研修を行った、資料を回覧し、確認印・サイン等の確認を行った、など。

（自由記載）

７．受講済証の送付を希望しますか。

１　はい

２　いいえ

８．その他、集団指導の内容や開催方法について、意見・要望等ございましたらご記入ください。

（自由記載）

以上です。メールまたはFAXにてご提出ください。